

学会名の変更に向けてのお知らせ

2024年1月9日

GID（性同一性障害）学会 理事長 中塚幹也

現在、本会では、GID学会、GID（性同一性障害）学会等の名称を使用しております（会則上の正式名称は、GID学会（Gender Identity Disorder 性同一性障害学会））。1999年3月に本会が創設された時の名称である「GID研究会」は、2006年3月に「GID学会」となりましたが、一貫して「GID」という言葉を使用してきました。

しかし、2022年1月に発効した国際疾病分類第11版（ICD-11）では、Gender Identity Disorder（GID）がGender Incongruence（GI）に改称され、邦訳は「性別不合」の予定です。このため、「GID」という言葉は使用されなくなっていく予定です。

GID学会では、理事を中心とした委員会を組織し、学会名の変更に向けてのスケジュールや候補案について議論を重ねてきました。この議論をもとに理事会にて議論し、以下のような学会名の候補リストを作成しました。

今後は、広く会員の皆様の意見をお聞きした上で、再び、理事会を開催し、議論の後に学会名を決定、速やかにご報告する予定です。ご意見がありましたら、GID学会事務局までメールにてお送りください。受付期間は2024年1月31日までとさせていただきます。尚、メールの受領の返信は致しますが、ご質問等への回答は致しませんので、ご了承ください。よろしくお願ひします。

本学会の新しい名称の案

- <第1案> 日本GI(性別不合)学会
略称は、日本GI学会
- <第2案> 日本性別不合およびトランスジェンダーの健康学会
略称案A 日本GI学会
略称案B 日本GI/T学会
- <第3案> 日本トランスジェンダーの健康学会
略称はなし